

東京都水道局制作委託

「消火栓水圧監視システムの開発」
の契約に係るコンペ応募要領

平成31年4月

東京都水道局

第1 制作委託

「消火栓水圧監視システムの開発」のご案内

東京都水道局では、地震など災害時に首都機能を支える拠点施設などの水圧情報を速やかに収集する水圧監視装置導入に向けた、開発・機器制作の委託先を募集いたします。

現在、東京都水道局が運用しているPHS回線による首都中枢機能水圧確認システムは、地震などの災害時に、首都機能を支える拠点施設などの水圧情報を速やかに収集することで、水道復旧の時間短縮を図るものです。

しかし、PHS回線の新規受付が停止され、業務の継続が困難となってしまうことから、早急な通信方式の変更が必要となりました。あわせて、取引用計器室に設置していた同測定器の運用範囲を広げるために、設置先を消火栓室に変更することとしました。

そこで、圧力発信機、通信装置、稼働用蓄電池等の構成による水圧監視装置を消火栓室へ設置、運用する際に、それらの機器を組み合わせ、効率よくデータ通信および情報提供を行うシステムの制作受託者を公募します。この公募は、実用化レベルの機器、ソフトの開発等を求めるものです。

第2 制作委託の流れ

1 企画書作成

本委託を希望される方は、企画書（様式）（以下、「企画書」とします。）を提出していただきます（企画書様式および企画書様式（別紙）は本公表ページからダウンロードしてください）。

（詳細は「第5 委託企画書」を参照してください）。企画書を作成し、代表者（契約締結権限のある者）印を押した上で、次の応募先へ提出してください。企画書の内容については、局外への情報提供は致しません。

また、取得した個人情報については、「東京都個人情報の保護に関する条例」に基づき、適切に取り扱います。

提出された企画書については、返却致しません。

（応募先）

〒158 - 0085

世田谷区玉川田園調布1-19-1

東京都水道局 研修・開発センター開発課 宛

2 審査

局内の審査基準に従って、審査を行います。審査内容は、委託に関する提案内容

及び研究費などです。

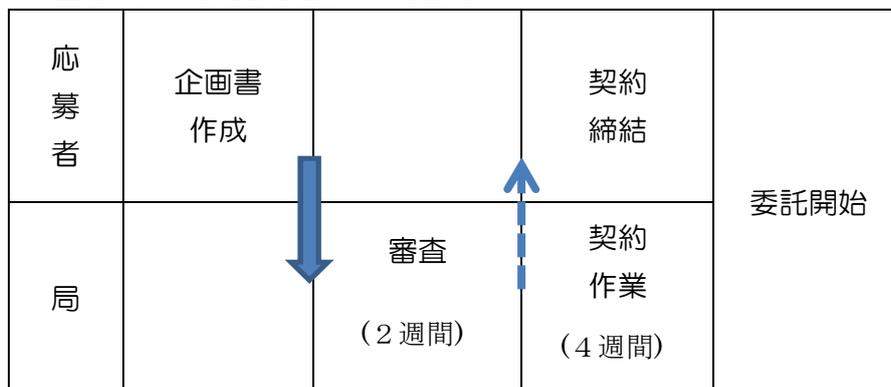
なお、審査に先立ち提出頂いた企画書の内容について、ヒアリングを実施する場合がありますので、実施の場合は対応をお願いします。ヒアリングを実施する場合の日程については、応募者に別途連絡いたします（5月13日～24日のうち、半日程度を予定）。審査の結果については、審査実施後、概ね2週間以内に、応募者の方へ通知します（郵送）。

3 委託開始

採用者は、当局と委託契約締結後、委託を開始します。なお、当局では、本契約の締結をもって正式に「受託者」と決定します。

選定された応募者及びテーマ等は、応募者の同意のもと公表することもあります。

（企画書作成から委託開始までの流れ）



※ 括弧内の設定期間については、目安です。

第3 募集期間

本制作委託は、4月12日正午までに参加申込みを行った後、企画書提出期限を、4月19日の正午といたします。

第4 応募説明会

応募に関する、説明会は開催いたしません。

第5 委託企画書

企画書は、制作委託の実施にあたって、重要な書類になります。様式2「企画書様式」により、次の項目を明記してください。企画書の様式はA4判縦としますが、図面や添付資料はこの限りではありません。また、ヒアリング時に使用するプレゼンテーション用資料（パワーポイントで作成）として、研究内容をA4サイズにま

とめたものを提出してください。（別紙参照）

1 課題

「消火栓水圧監視システムの開発」

2 テーマ

空欄としてください。

3 委託への提案（取り組み内容）

（1）概要

当局の委託内容について、課題解決の手法、研究の到達目標がわかるように記載してください。

（2）研究の期間

研究期間は、平成31年度としています。

（3）スケジュール

期間内に、開発目標を達成するための開発手順をフローチャート図等により、わかりやすく記載してください。

（4）委託費

当局からの委託内容を実施するのに必要とする費用を記載してください。応募者には当局のノウハウ、施設等を使い研究開発を行うことができるなどのメリットがあり、本委託は、双方の技術力の向上を目的としていることを十分ご理解していただき、委託費の算出をお願いします。なお、委託費の支払いは原則として年度ごとの清算払いとします。概要、スケジュールについては、可能な範囲で、詳細に記載してください。委託費については年度ごとの内訳を記入してください。

4 提案内容に関連する技術等の実績

制作委託の実現性を確認するためには、提案内容に関連する技術等の実績が判断材料の一つとなりうる場合があります。それらの研究や開発実績について、差し支えない範囲でその内容を記入して下さい。

5 実施体制

提案書に示された内容を実現するための実施体制（組織体制や組織内での役割分担等）を記載してください。複数者で応募する場合は、組織間の役割分担を示してください。

6 委託に係わる既取得特許等の取り扱いについて

本委託を進めるにあたって、関連部分で既に特許等を取得（申請中のものも含む）している場合または類似した研究で既にその基本特許を取得してある場合など、特許等を使用しなければ課題解決ができない場合等は、差し支えない範囲で明示して下さい。

7 その他補足事項

委託の内容について、特に補足する事項があれば、記載してください。

8 応募者情報

企画書様式（別紙）の様式に記載された項目について、記入してください。

得られた情報につきましては、企画内容確認等に利用致します。

複数者で応募するときは、代表者を選定し、様式に記入してください。その他（共同研究者）については、応募者情報の項目について、別途ファイルを作成し、提出してください。

制作委託「消火栓水圧監視システムの開発」の実施フロー

1 実施フロー

